

2015年6月期 決算説明資料

目次

■ I. 決算概要と今期予想

決算サマリー	1
グラフでみる推移・動向	2
2015年6月期決算のポイント、 ポイント事例	3
事業セグメント別の状況	7
財務状況	8
2016年6月期連結業績予想	9
配当について	10

■ II. 今後の事業戦略

基本戦略	11
将来ビジョン	15

■ III. Appendix

当社の事業内容、セグメント売上高	16
セグメントごとの納入事例	17
事業拠点	18

SECURITIES CODE : 6061

株式会社 **ユニバーサル園芸社**

2015年8月21日

I. 決算概要と今期予想

決算サマリー

要約連結損益計算書、1株当たり指標

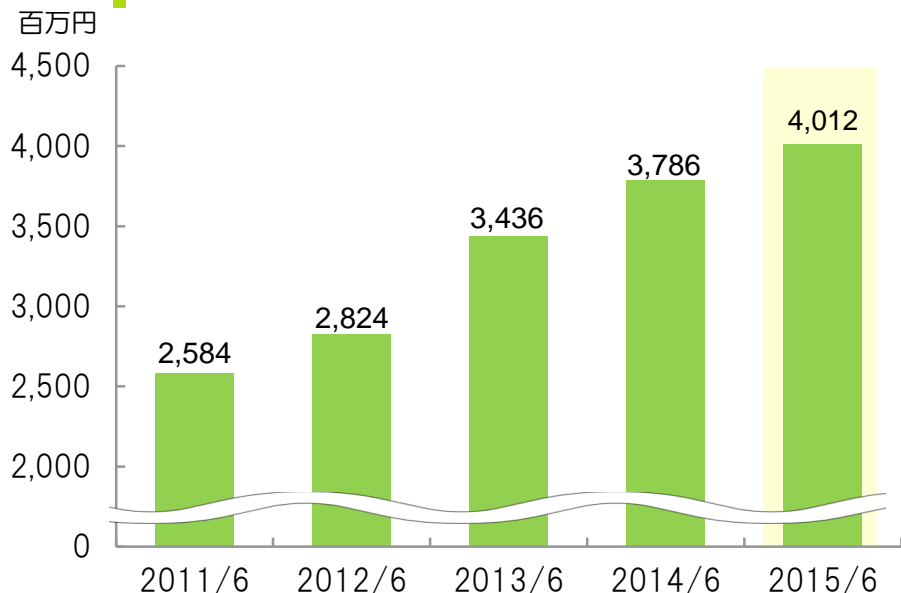
- グリーン事業の安定推移に加え、これまでのM&Aや新店舗も寄与するが、設備投資の経費増加等により、営業利益、経常利益は減益、純利益は増益。

	2014年6月期		2015年6月期			期首予想 (百万円)
	(百万円)	百分比(%)	(百万円)	百分比(%)	前期比(%)	
売上高	3,786	100.0	4,012	100.0	6.0	4,005
売上総利益	2,285	60.4	2,435	60.7	6.6	
営業利益	577	15.2	557	13.9	-3.5	600
経常利益	618	16.3	598	14.9	-3.3	640
当期純利益	371	9.8	451	11.3	21.6	402
1株当たり当期純利益(円)	154.72		188.13			167.64
1株当たり純資産(円)	2,027.06		2,190.95			
1株当たり配当金(円)	25		30			25

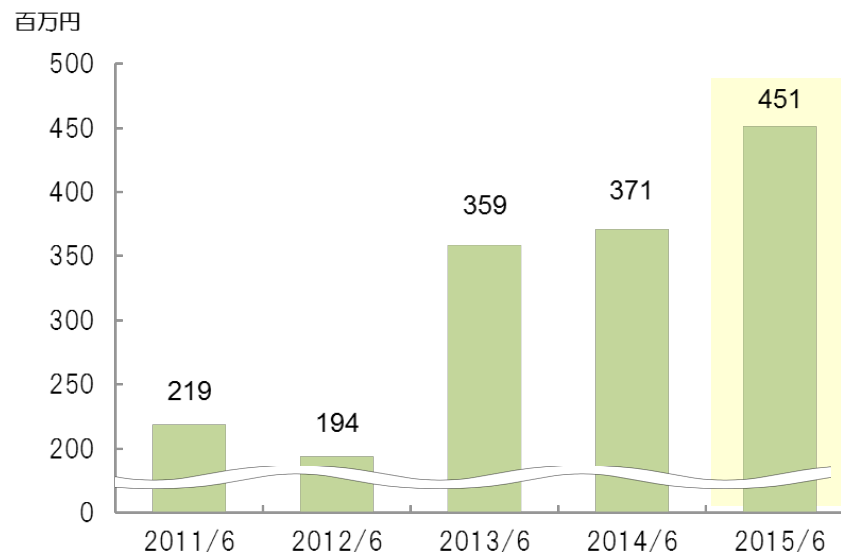
※平成27年7月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

グラフでみる推移・動向

売上高の推移

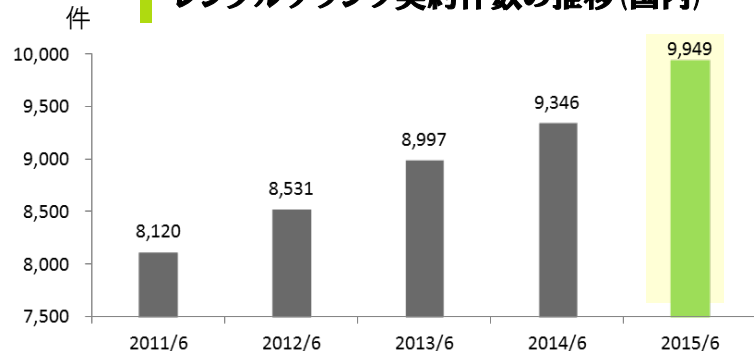


純利益の推移

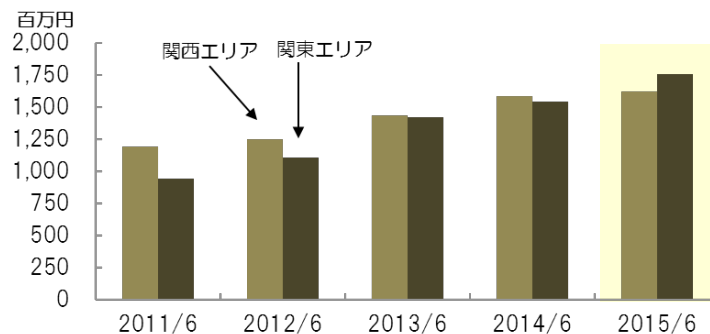


(参考)

レンタルプランツ契約件数の推移 (国内)



グリーン事業のエリア別売上動向



2015年6月期決算のポイント

■ 店舗改装、新小売店舗の開設、新事業開始

2014年10月、東京都大田区西蒲田にフラワーショップをオープン

2015年3月、東京都港区南青山にブライダルフラワー事業をオープン

2015年4月、東京都武蔵野市吉祥寺にフラワーショップをオープン

2015年4月、大阪本社ガーデンセンター(大阪府茨木市)

「the Farm UNIVERSAL(ザ ファーム ユニバーサル)」としてリニューアルオープン

■ M&A

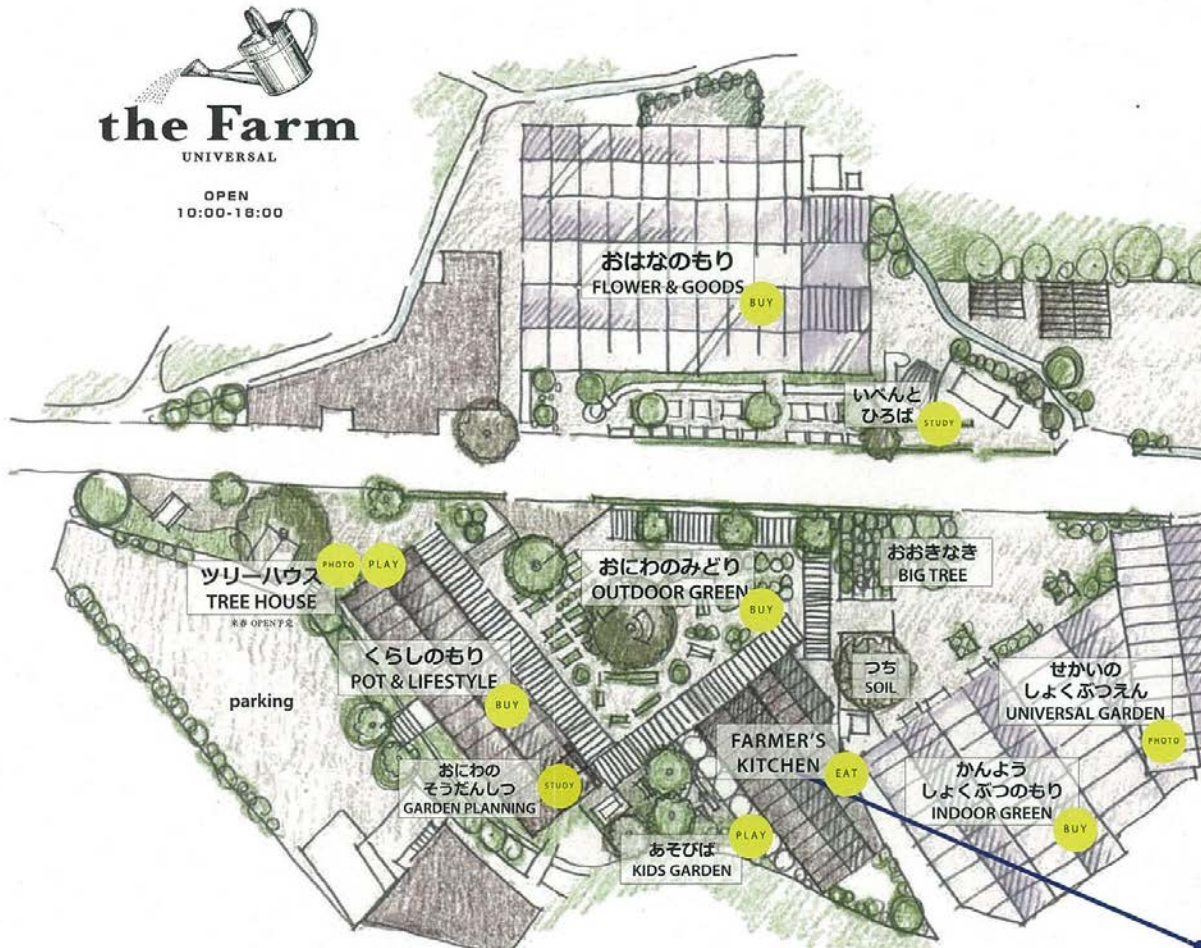
2015年4月、ローリング・グリーンズ・インクを株式取得による子会社化

2015年4月、株式会社高島屋植物園を株式取得による子会社化

2015年6月期決算のポイントの事例 店舗改装、新小売店舗の開設

■ 「the Farm UNIVERSAL (ザ ファーム ユニバーサル)」

2015年4月、大阪本社ガーデンセンター(大阪府茨木市)をリニューアルオープン



2015年6月期決算のポイントの事例

店舗改装、新小売店舗の開設

「the Farm UNIVERSAL(ザ ファーム ユニバーサル)」



2015年6月期決算のポイントの事例

M&A

■ 2015年4月、ローリング・グリーンズ・インクを株式取得による子会社化

所在地: アメリカ合衆国メリーランド州クリントン市

事業内容: 植物の小売及びオフィス等への販売・メンテナンス

設立年月日: 1975年

前年売上高: 5,202千米ドル (2014年10月)



■ 2015年4月、株式会社高島屋植物園を株式取得による子会社化

所在地: 大阪府豊中市

事業内容: 観葉植物、鉢花、洋蘭、花苗等の卸売事業

設立年月日: 1971年

前年売上高: 544,524千円 (2014年12月)



事業セグメント別の状況

		2013年6月期	2014年6月期	2015年6月期		
		(百万円)	(百万円)	(百万円)	百分比(%)	前期比(%)
グリーン事業	外部顧客売上高	2,905	3,189	3,461	86.3	8.5
	セグメント利益	514	532	519	96.0	-2.3
卸売事業	外部顧客売上高	326	381	398	9.9	4.5
	セグメント利益	24	24	27	5.0	11.7
ネット通販事業	外部顧客売上高	46	30	4	0.1	-84.2
	セグメント利益	-7	-3	-2	-0.4	—
造園事業	外部顧客売上高	158	183	146	3.7	-20.1
	セグメント利益	10	7	-3	-0.6	—

※セグメント利益の百分比は、調整項を除外して計算

グリーン事業内訳

		2013年6月期	2014年6月期	2015年6月期		
		(百万円)	(百万円)	(百万円)	百分比(%)	前期比(%)
関西エリア	外部顧客売上高	1,436	1,586	1,621	40.4	2.2
	セグメント利益	294	270	233	43.1	-13.6
関東エリア	外部顧客売上高	1,424	1,544	1,761	43.9	14.1
	セグメント利益	220	260	298	55.1	14.7
海外エリア	外部顧客売上高	43	59	78	2.0	32.8
	セグメント利益	-1	1	-11	-2.2	—

※売上高の百分比は、連結売上高に対する比率。また、セグメント利益の百分比は、連結営業利益から調整項を除外した数値から計算。よって合計値は、ともに上記グリーン事業の百分比と一致。

- 主力のグリーン事業は増収も、初期投資の経費増加等から減益
- 卸売事業は高島屋植物園のM&Aにより増収増益
- 造園事業は工事案件の減少により減収減益

- 関西エリアは大阪本社ガーデンセンター改装等により増収も、初期投資の経費増加等から減益
- 関東エリアは景況感改善を背景に増収増益
- 海外エリアは増収も、M&Aによるアドバイザー費用等により減益

財務状況

連結貸借対照表

2014年6月末			
	(百万円)		(百万円)
流動資産	2,620	流動負債	414
うち手元流動性	2,001	固定負債	405
固定資産	3,068	負債計	819
うち投資その他資産	1,942		
		純資産計	4,869
総資産計	5,689	負債・純資産計	5,689

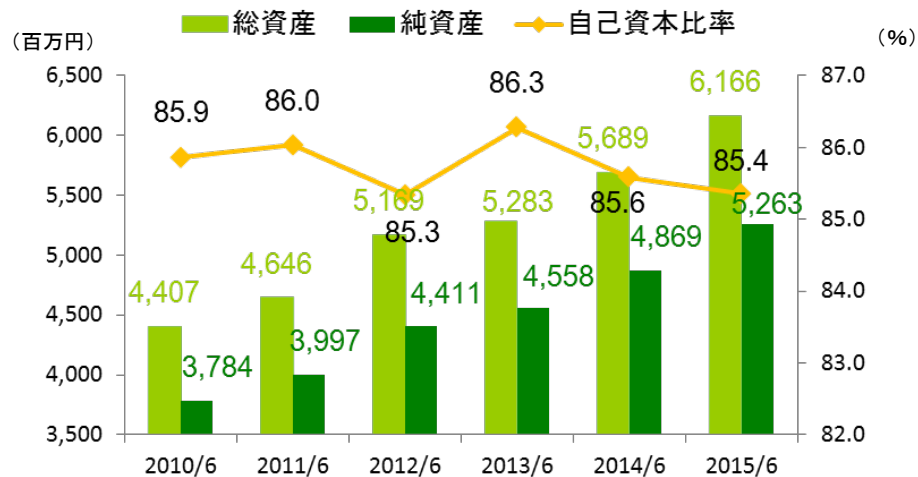
・対総資産比で24%

・有利子負債はゼロ

2015年6月末					
	(百万円)	前期末比(%)		(百万円)	前期末比(%)
流動資産	2,283	-12.9	流動負債	487	17.6
うち手元流動性	1,451	-27.5	固定負債	414	2.2
固定資産	3,882	26.5	負債計	902	10.1
うち投資その他資産	2,171	11.8			
			純資産計	5,263	8.1
総資産計	6,166	8.4	負債・純資産計	6,166	8.4

※手元流動性は、当社連結貸借対照表の流動資産項目のうち、現金及び預金並びに有価証券の合計額を記載しております。

自己資本比率



2016年6月期連結業績予想

業績予想のポイント

- 引き続きレンタルのシェア拡大に注力
- 新規出店・事業所の新規開設
- 前事業年度に子会社化したローリング・グリーンズ・インクおよび高島屋植物園が売上増加等に寄与

	2015年6月期		2016年6月期予想		
	(百万円)	百分比(%)	(百万円)	百分比(%)	前期比(%)
売上高	4,012	100.0	5,365	100.0	33.7
営業利益	557	13.9	621	11.6	11.6
経常利益	598	14.9	649	12.1	8.6
当期純利益	451	11.3	415	7.8	-8.0
1株当たり当期純利益(円)	188.13		173.10		
1株当たり配当金(円)	30		30		

※平成27年7月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

配当について

配当総額の推移

2014年6月期	60,062,500円
2015年6月期	72,072,120円
2016年6月期	72,072,120円(今期予定)

※株式分割について

平成27年7月1日付けで、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。株式分割により、投資単位当りの金額を引き下げ、投資家の皆様により投資しやすい環境を整え、株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的としております。

配当方針について

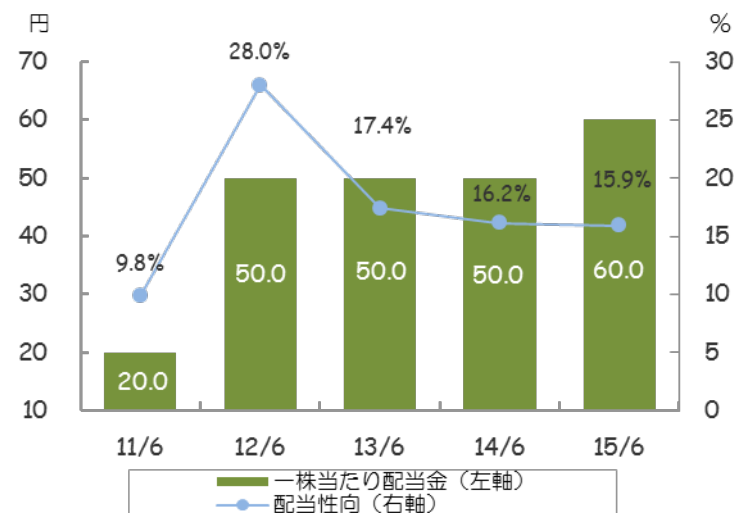
【基本方針】

- 内部留保の確保等により財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主への長期的な利益還元を第一とし、継続的かつ安定的な配当を実施
- 配当水準については、安定的な株主還元を主軸に、利益水準や内部留保の増大にあわせて適宜引き上げを検討

【内部留保資金の用途について】

- 新事業部門や新たな支店開設の資金、及び他社との業務提携等の備えとする

配当金の推移



II. 今後の事業戦略

基本戦略

1 シェア拡大

レンタルプランツ市場における
当社の国内シェア・・・推計4.6%程度※

⇒シェア拡大余地は大きい

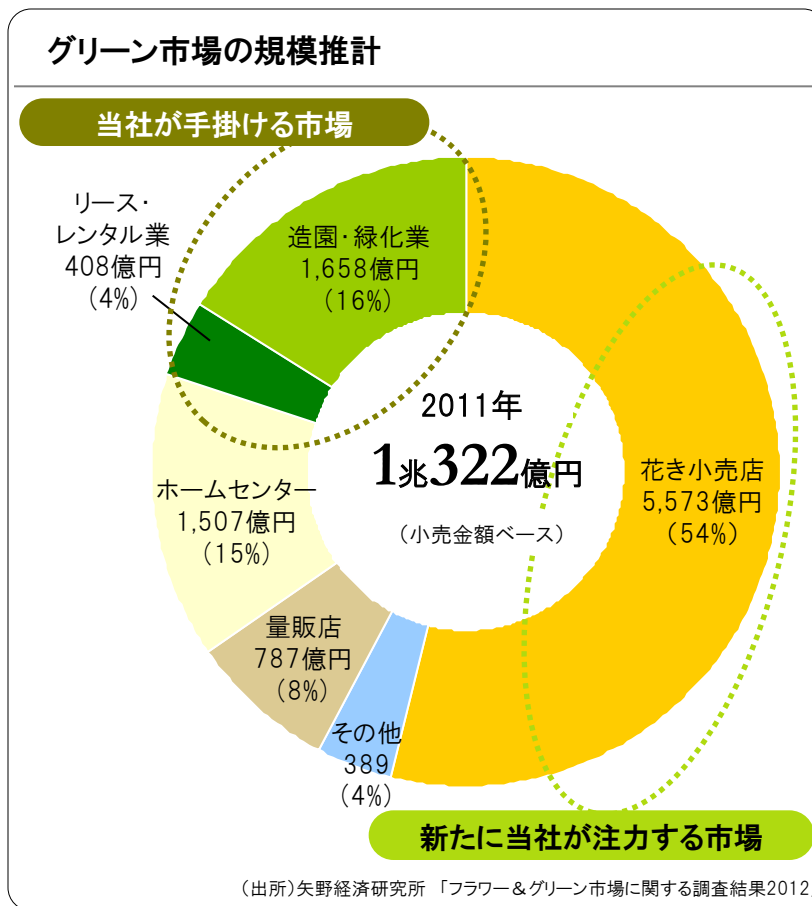


営業力の強化

+

良好な財務基盤を活用し、
国内外での提携・M&Aを積極的に検討

※ 注) 当該推計値は、右表のリース・レンタル業の市場規模(408億円)に対する2015年6月期の当社単体売上高における、レンタルプランツ売上高1,891百万円の割合を記載しております。



2 個人顧客向け市場の開拓

■ フLOWER、ガーデンショップの店舗数を拡大 ➡ 新規出店に加え、M&Aも選択肢

■ フラワーショップ

「Fleur Universelle petit」
(フルール ユニヴェセール プティ)

- ・東急プラザ蒲田店
(2014年10月OPEN)
- ・吉祥寺パルコ店
(2015年4月OPEN)



(東急プラザ蒲田店)

「Fleur Universelle」
(フルール ユニヴェセール)

- ・広尾店



(広尾店)

「Falette Fleurs」
(ファレット フルール)

「Heart & Flower Falette」
(ファレット)

- ・中山寺本店 ・宝塚阪急店
- ・川西モザイクボックス店
- ・千里中央店



(宝塚阪急店)

■ ガーデンショップ

「花と緑と雑貨のお店 りこしえ+」

- ・みのおキューズモール店
- ・ランチ神戸学園都市店
- ・フォレオ大津一里山店
- ・イオンモール四條畷店
(2015年秋OPEN予定)

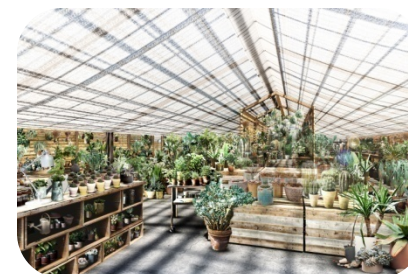


(ランチ神戸学園都市店)

■ ガーデンセンター

「the Farm UNIVERSAL」
(ザ ファーム ユニバーサル)
(2015年4月リニューアルOPEN)

「りこしえ+ガーデン」
・フレスポ稲毛店



(ザ ファーム ユニバーサル)

■ カフェ

「Les Grands Arbres」
(レ・グラン・ザルブル)
・広尾店

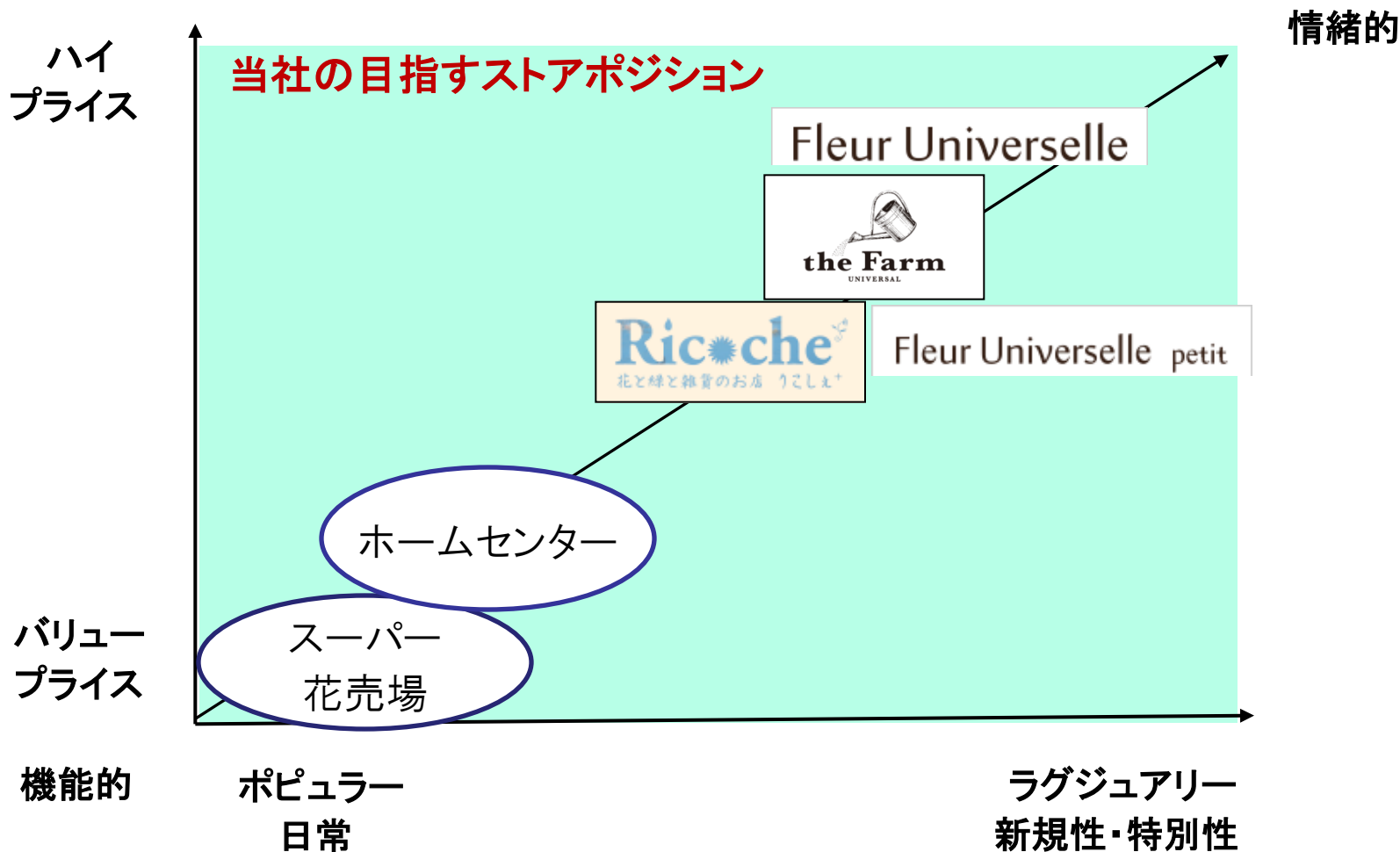
「FARMER'S KITCHEN」
(ファーマーズ キッチン)
(2015年7月OPEN)



(広尾店)

2-2 ショップ ブランディング

■ 立地、ターゲットに合わせたブランド戦略を展開



2-3 事業領域の拡大

2015年7月に大阪本社ガーデンセンター(大阪府茨木市)内に
飲食店「FARMER'S KITCHEN(ファーマーズ キッチン)」
オープン



大阪府四條畷市のイオンモール四條畷に、
2015年秋、園芸雑貨店「花と緑と雑貨のお店
りこしえ+」4号店OPEN予定



イメージ図

将来ビジョン

日本一の園芸会社

売上

連結売上高 100億円

利益

連結経常利益 10億円

成長

毎年2ケタ成長を目指す

事業拡大

新商材・新事業

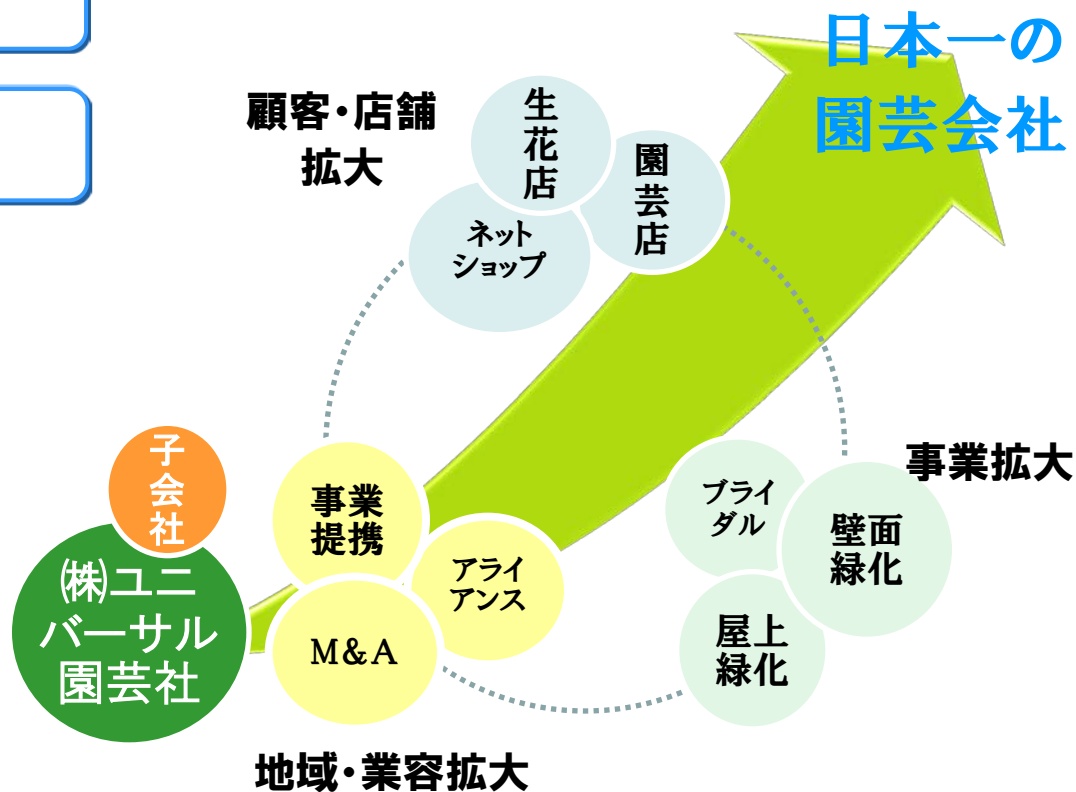
地域拡大

国内主要都市・海外

人材育成

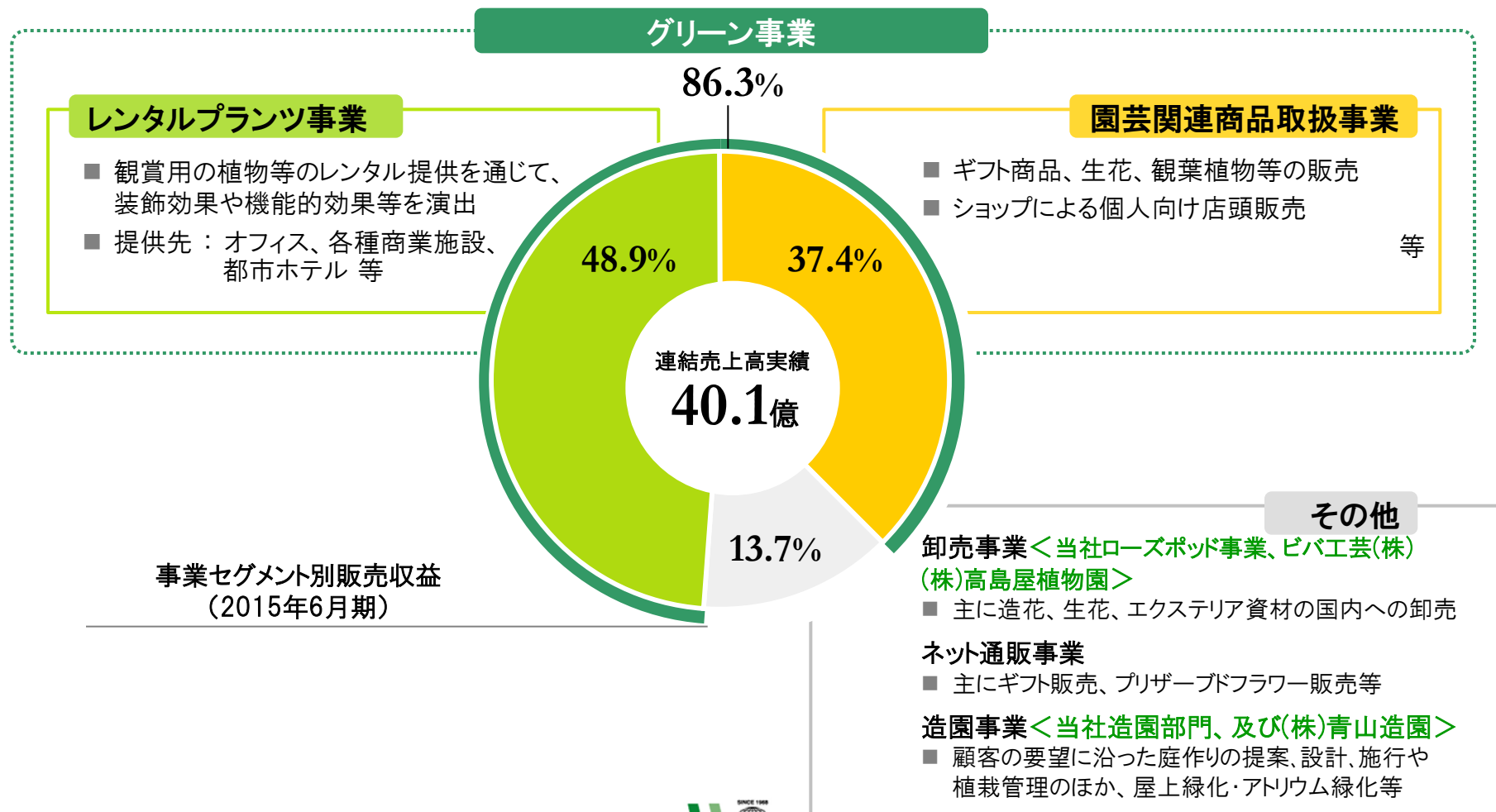
技術力・サービス力向上

事業戦略推進のイメージ



当社グループの事業内容、セグメント売上高

■ レンタルプランツ事業が連結売上高の約50%



セグメントごとの納入事例

グリーン事業（レンタルプランツ）



オフィス



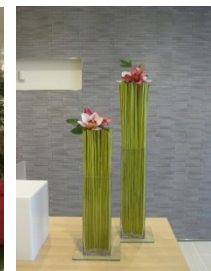
オフィス



エントランス

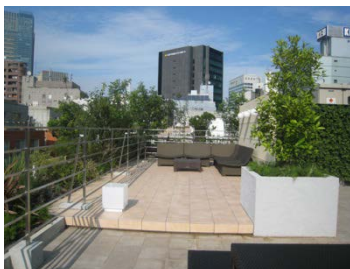


商業施設



装飾・活け込み

グリーン事業（園芸関連商品取扱事業）



屋上緑化



壁面緑化(室内)



ガーデンセンター



生花店



季節商品(スポット)

造園事業



造園



卸売事業



造花卸販売

ネット通販事業



ネット通販

事業拠点

東京・名古屋・大阪の3大都市圏を中心としたサービス提供網を構築

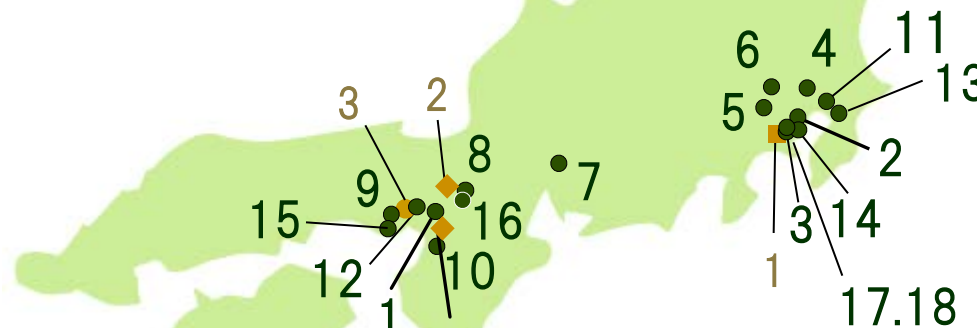


大阪本社

- 1. 大阪本社
ザファーム
ファーマーズキッチン
- 2. 東京本社
- 3. 東京南支店
- 4. 東京東支店
- 5. 東京西支店
- 6. 東京北支店
- 7. 名古屋支店
- 8. 京滋支店
- 9. 神戸支店

- 10. 大阪南支店
- 11. 船橋温室
- 12. りこしえ みのおキューズモール店
- 13. りこしえ ガーデン(稲毛)
- 14. フルール・ユニヴェセール
&レ・グラン・ザルプル(広尾)
- 15. りこしえ ブランチ神戸学園都市店
- 16. りこしえ フォレオ大津一里山店
- 17. フルール・ユニヴェセールプティ(蒲田)
- 18. フルール・ユニヴェセールプティ(吉祥寺)

個人向け店舗
(1.はガーデンセンター&カフェ)
(14.はフラワーショップ&カフェ)



東京本社

[海外連結子会社]

- 1. 上海寰球園芸産品租賃
有限公司<グリーン事業>
(2007年12月設立)
- 2. ローリング・グリーンズ・インク
<グリーン事業>
(2015年4月子会社化)

[国内連結子会社]

- 1. ピバエ芸(株)<卸売事業> 2009年11月
- 2. (株)青山造園<造園事業> 2009年12月
- 3. (株)花守花の座<グリーン事業> 2013年2月
- 4. (株)高島屋植物園<卸売事業> 2015年4月

注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユニバーサル園芸社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2015年8月20日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資に際しての最終的なご判断は、投資家ご自身がなさるよう、宜しくお願い致します。